

あなたの「腸」は健康ですか？



腸内環境は全身の健康に深く関わるといわれています。

腸内環境は便の状態を知ることができます。腸内環境が整っていると、バナナ状の黄色がかった便がつくれ、腸内環境が乱れると、カチカチの黒っぽい色の便になったり、下痢を起こしたりします。便の状態が悪い人は、食生活を見直してみましょう。

腸内環境を整えるには

朝食後など、決まった時間にトイレに行く習慣をつけましょう！

<p>食事は朝・昼・夕と規則正しくとる</p>	<p>よく体を動かす</p>	<p>水分を十分にとる</p>	<p>便意を我慢しない</p>
--------------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------

腸の健康に役立つ食べ物

便秘の人は意識してとりましょう！

<p>食物繊維の多い食品</p> <p>野菜 果物 いも類 きのこと類 海藻類 豆類</p>	<p>発酵食品</p> <p>ヨーグルト ヨーグルト 乳酸菌飲料 納豆 つめの漬物</p>
---	--

※下痢が続く場合は、医療機関を受診してください。

～体があたたまる料理を食べよう～ のっぺいじる (茨城県の郷土料理)

2月13日に登場！

のっぺいじるは、日本全国にある郷土料理の1つです。地方によって、「のっぺ」や「ぬっぺ」などよび方がちがったりします。各家庭によってちがいますが、さといもやにんじん、たけのこ、油あげなどが入った、とろみのあるしるものです。

茨城県では、「ぬっぺじる」と呼ばれることが多く、けっこん式やお正月などのお祝いの時や、おもてなしの料理として伝わっています。また、するめをだしや貝として入れたりもするそうです。

とろみがついていて、しるも残さず食べることができるので、寒い冬には、体がぽかぽかとあたたまりますね。



2月2日に「恵方巻きの具」を出します。酢飯と手巻きのりと一緒に包んで食べます。

節分と行事食

2月3日は節分です。節分は、季節を分ける変わり目のことです。昔から、1年の無事や幸福を祈る行事や行事食が伝わっています。

イワシ

イワシを焼くにおいで鬼を追い払います。イワシの頭はヒラギの枝に差して玄関に飾り、厄除けに使います。

大豆

いった豆をまいて鬼を追い払い、年齢の数だけ豆を食べて1年の幸福を願います。

恵方巻き

太巻きずしを切らずに、その年の縁起の良い方角(恵方=今年)は東北東)を向いて食べるといふもので、関西地方の一部地域の風習が全国に広まりました。